

美しい森林づくり「地材地建」の集い が開催されました !

11 月 28 日県民交流センターで「美しい森林づくり 地材地建 の集い」が開催されました。基調講演として 全国木材組合連合会の藤原常務が「地球環境時代の中の森林・木材と地材地建」という基調講演をされました。鳩山総理が CO₂25%削減を発表して以来、森林に対する期待は大きくなっています。講演でも「循環型社会・低炭素社会」のキーポイントは木材であることを話されました。木材を利用する際の輸送過程の環境負荷を考えると、近くで育った木材を利用することが良く、それを評価する方法としてウッドマイルージが検討されているそうです。そのほかに合法性やトレイサビリティが求められるようになってきていますが、まだ国産材を再生するだけの力とはなっていないようです。新政府では住宅に対するエコポイントの検討を指示したようですが、本来の木材の良さ (CO₂を固定して大きくなる) よりも省エネ対策が中心のようでポイントがずれているようです。続いて、かごしま材振興企画監 大重氏より「地域材を住宅に利用する意義」という講演がありました。

「家づくりを語る会」では 5 人のパネラーがそれぞれ意見を発表されましたが、県工業技術センターの山角木材部長が 40 坪の木造住宅では約 4.2 トンの炭素を固定しているそうです。これは 15.4 トンの二酸化炭素を吸収したことになり、一世帯の年間二酸化炭素排出量の 3 倍弱になるそうです。

日本の木のいえ情報ナビでは「木の家」の事例を募集しています!

日本の木のいえ情報ナビ内の「木の家ギャラリー」に掲載する事例を募集しています (募集期間 H21. 11. 27~H21. 12. 27)。参加には情報ナビへの登録が必要です。全国への情報発信になります。

「新築部門」木材利用 20 m³以上、国産材 60%以上など、「内装リフォーム部門」国産材を利用した内装リフォームで施工前後の写真があることなどが条件です。

詳しくは <http://www.nihon-kinoie.jp/pro/case/index.html> でご確認ください。

【情報】

*鹿児島法人会 新春講演会が開催されます

- | | |
|----|--|
| 日時 | 平成 22 年 1 月 14 日 (木) 15:30~17:30 |
| 場所 | 城山観光ホテル (3 会場) |
| 内容 | 1. 100 億円企業への成長の軌跡 水迫邦男氏
2. 中小零細企業の経営戦略 竹田陽一氏
3. 21 世紀に必要な本物の力伝授 大幡誠也氏 |

【定休日】

12 月は 6, 13, 20, 27, 28, 29, 30, 31 日となります
1 月は 1, 2, 3, 4, 10, 17, 23, 24, 31 日となります
ご協力をお願いします。

(お問い合わせは、お客様サービス係の東野まで)

